

募集人員  
40名（先着順）

受講料  
無料

# 令和5年度 第1回 日本語教育研修会

令和5年 8.26（土）

時間：13:00～16:00

場所：四国大学 全学共通・地域教育  
センター（B館）B109教室

対象：日本語講師，教員，学生等

急速な国際化に伴い，保護者の転居等により海外からの子どもを学校へ受け入れることが増えて  
います。その中には，日本語の理解力が壁となり様々な困難を抱えている子どもがいます。  
こうした状況を踏まえ，徳島県の主催により，帰国・外国人児童生徒等への支援のあり方や子  
どもたちとの関わり方について考える研修会を実施します。

第1回研修会では，講師に矢部まゆみ氏を迎え，ワークショップを行います。日本語講師，学  
校の教職員や日本語教育に関心のある学生に多数ご参加いただきたいと思います。

## <概 要>

テーマ：「<文化> <異文化> <多文化> について考える」～「個」の視点に寄り添って」

講 師：矢部 まゆみ 氏

申 込：①，②のどちらかの方法でお申し込みください。

①パソコン，スマートフォンにて，申込URLまたはQRコード  
から必要事項を入力

（※申込URL：<https://forms.gle/iMUigr2Wgn5LUmv56>）



②問い合わせ先メールアドレス（[sudachisuishin@shikoku-u.ac.jp](mailto:sudachisuishin@shikoku-u.ac.jp)）に  
「氏名・所属先・電話番号・メールアドレス」を記入の上、送信

**【申込締切：令和5年8月23日（水）】**

主催：徳島県教育委員会【委託：四国大学】

問い合わせ先

四国大学 社会連携推進課 TEL 088-665-9953 Mail [sudachisuishin@shikoku-u.ac.jp](mailto:sudachisuishin@shikoku-u.ac.jp)

## ワークショップ内容

文化的・言語的に多様な児童・生徒（CLD児童）の支援にあたっては、その背景にある個々の文化を理解することが重要です。今回の研修では、ワークショップを通じて、異文化に対する新たな気づきを得ることで、異文化受容や多文化理解の糸口を探ります。

研修会後半では、支援者同士のつながりを作り、今後の活動に生かしてもらうための意見交換交流も企画しています。現状や課題、日ごろの悩みや工夫などをラフな形でおしゃべりをしましょう。

## 講師プロフィール



### 矢部 まゆみ

横浜国立大学非常勤講師ほか  
専門は日本語教育、多文化共生コミュニケーション教育

特定非営利活動法人国際市民活動中心(CINGA)「CINGA 日本語学習支援者に対する研修カリキュラム普及事業」（文化庁委託 2020年～2022年）検討委員、評価委員、アドバイザー

### 【主な著作】

- ・「対話教育として日本語教育について考察」リテラシー研究会 編『リテラシー1 :ことば・文化・社会の日本語教育へ』くろしお出版、2005年
- ・「日本語学習者は第三の場所をどのように実現するか～<声>を発し響かせ合う対話の中で」小川貴士 編著『日本語教育のフロンティア：学習者主体と協働』くろしお出版、2007年
- ・「移住者のデジタル・ストーリーテリング～多様な人々の物語に耳を傾け分かち合う地域社会をめざして」『ナラティブでひらく言語教育 理論と実践』三修社、2021年

## スケジュール

- 12：30～ 受付
- 13：00～ 講義&ワークショップ
- 15：00～ 意見交換交流会
- 15：50～ まとめ
- 16：00 終了

## 会場アクセス

四国大学／四国大学短期大学部  
〒771-1192 徳島県徳島市応神町古川字戎子野123-1

